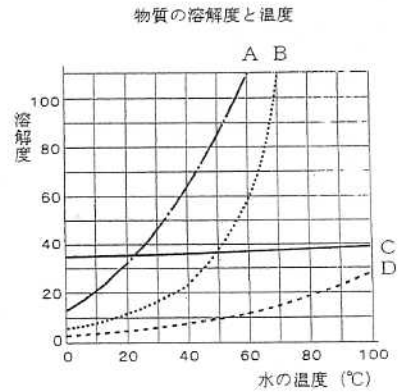


[4] 理科 次の (1) ~ (3) の問いに答えなさい。

(1) 右のグラフは、水の温度と食塩、ミョウバン、ホウ酸、硝酸カリウムの溶解度の関係を表している。このことについて、次のア、イの問いに答えよ。

ア 食塩、ミョウバン、ホウ酸の溶解度曲線を A~Dの中から選び、その記号を書け。

イ Aの溶解度が25.0の時、Aの水溶液の濃度は何%か。



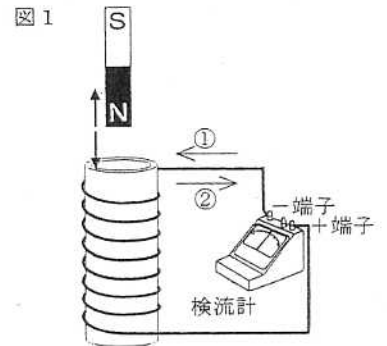
(2) 右の図1のように棒磁石をコイルに入れたり、コイルから出したりして誘導電流の流れる向きと大きさを調べた。このことについて、次のア~ウの問いに答えよ。

ア 棒磁石のN極をコイルに入れていく時、誘導電流が流れる向きは、図中の①、②のどちらか。その記号を書け。

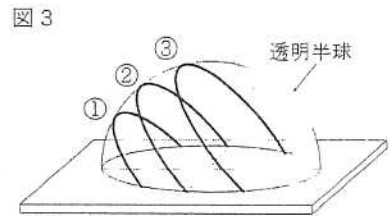
イ 同じ磁石と同じコイルを使って誘導電流を大きくするには、どのようにするか。その方法を書け。

ウ 図中の①の向きに電流が流れる時の検流計の指針の振れ方について、正しいものを次のA~Cの中から選び、その記号を書け。

- A 中央から右側に振れる
- B 左右両方に振れる
- C 中央から左側に振れる



(3) 下の図2のAとBは、夏至と冬至の日の太陽の光と地球の関係を模式的に表したものである。また、図3は、新潟市において春分の日、夏至、冬至の日の太陽の動きを透明半球に記録したものである。このことについて、次のア、イの問いに答えよ。



ア 図2のAの新潟市において、太陽の動きを透明半球上に記録した結果を図3の①~③の中から選び、その記号を書け。

イ 新潟市の冬至の日の太陽の南中高度を図2を参考にして求めよ。ただし、地軸の傾きを $23.4^\circ$ 、新潟市の緯度を北緯 $37.5^\circ$ とする。

[5] 生活 次の (1), (2) の問いに答えなさい。

(1) 生活科で、ウサギの飼育に継続的に取り組むことになった。次のア、イの問いに答えよ。

ア 飼育への意欲を継続させるための手立てを2つ書け。

イ ウサギの妊娠期間を書け。また、出産後、離乳するまでの母親ウサギの飼育上の留意点とその理由を1つずつ書け。

(2) 次の文は学習指導要領解説の内容の一部である。この内容に沿って学習を進めることとした。自分自身のよさや可能性に気付かせるための学習活動の手立てを2つ書け。

(8) 多くの人々の支えにより自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かり、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもつとともに、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活することができるようにする。